



モロッコ (1) (45.5×30.5) 1972年

「美しい太陽、美しい月
 小さな感傷で云う美しさではありませぬ。
 初めて太陽を拝したくなりました。」
 ハイラル通信

The message from
y. kazuki
 Museum of Misumi

～美術館からのメッセージ～

〈私の〉
 宇宙展

6月8日(土)～9月29日(日)

香月画伯ほど宇宙に関心をよせた画家も稀有である。太陽と月のありがたさを満州に征き、シベリアに連れて行かれ初めて知ったという。
 非情な有刺鉄線の条柵からながめた日本につながる美しい星空は、捕らえられた極限の地でみた神秘的な絢爛たる大自然の



アトリエ天窓より天空を眺める画伯

饗宴で胸に応える程美しかった。鋭い観察力、創造力、デッサン力によって距離感やその時々々の光の表情をも表現し、美しく幻想性を秘めた情景が見るものを画中(宇宙)へ誘う。

香月泰男略年譜

- | | | | |
|------|--|------|---|
| 1911 | 10月25日、山口県大津郡三隅町久原に生まれる。 | 1961 | 東京・日本橋高島屋で「香月泰男展」開催。 |
| 1931 | 東京美術学校油絵科に入学。藤島武二氏の教室に学ぶ。 | 1963 | 「久原山」文部省に収蔵される。 |
| 1934 | 「雪降りの山陰風景」国画会に入選。 | 1967 | 画集「シベリヤ」(求龍堂)発刊。 |
| 1936 | 東京美術学校卒業。北海道・倶知安中学校教諭となる。 | | 東京・銀座松屋で香月泰男一戦争・捕囚・人間愛一開催。 |
| 1939 | 梅原龍三郎、福島繁太郎両氏の知遇を得る。
「兎」第三回文展特選。 | 1969 | 新潮文芸振興会の第一回日本芸術大賞を「シベリヤ・シリーズ」で受賞。 |
| 1943 | 山口西部第四部隊入隊。満州興安北省ハイラル地区第19野戦貨物廠管轄係に配属。 | 1970 | 東京芸術大学非常勤講師を委嘱される。 |
| 1947 | シベリヤ鉄道でナホトカへ。引揚船・恵山丸で舞鶴へ。復員。 | 1971 | 安井賞選考委員を委嘱される。タヒチ島取材旅行。 |
| 1948 | シベリヤ・シリーズの第一作「雨(牛)」と「風」を国画会へ。 | 1972 | ギリシャ、スペイン、モロッコ、カナリヤ諸島へ取材旅行。 |
| 1958 | 欧州巡回日本現代美術展に近作数点を送る。 | 1973 | タヒチ、ニース、コルシカ、ノルマンディー他、取材旅行。 |
| | | 1974 | 3月8日、心筋梗塞のため自宅で急死。
シベリヤ・シリーズ作品、山口県に寄贈。 |

— 第22回 —

清風キャラバンのお知らせ

キャラバンの期日が、7月6・7日に決定しました。

詳しくは、新聞折り込みの参加者募集チラシをご覧ください。(6月中旬)

〈お問い合わせ先〉

三隅町公民館 ☎43-0811

新刊図書紹介

(トレセン図書室より)

(子ども向)

「コロちゃんのケーキづくり」

エリック・ヒル/評論社

「シベリアの豆の木」

香月泰男ものがたり

古川薫/新日本教育図書

「三国志」全60巻(まんが)

横山光輝/潮出版

(おとな向)

「瓦礫の下の小説」

重松克洋/集英社

「脳内革命」 春山茂雄

サンマーク出版

「新・手話辞典」

手話コミュニケーション 研究会ほか